



根性の精神を継承してほしい

長島中学校のシンボル「根性の石」を磨く

8月11日、長島中学校で、昭和51年の卒業生である下塩見浩さん（小浜・写真中央）と蒔元和良さん（大阪府・同左から2人目）が体育館前にある根性の石の清掃活動を16日の同窓会を前に、同級生5人と当時の担任の新田正明さん夫婦（鹿児島市・写真左端の2人）と行いました。

これは、2人が在学中に新田先生から勧められて始めた作業で、新田先生は「2人の素行改善のために始めたことが、再会のきっかけになり嬉しい」と当時を振り返り、蒔元さんは「根性の精神を脈々と継承して欲しい」と話しました。

大雨による断水で始良市に給水活動 できる限り早い復旧のため



県内に8月7日から8日の未明にかけて降った記録的な大雨の影響で、霧島市と始良市では最大3万7千戸で断水がありました。町水道課は、日本水道協会鹿児島県支部からの要請を受け、9日から13日までの5日間、計13人が始良市で給水活動を実施。被災者が持ってきた容器や給水バッグへの給水と、病院や小学校、保育園などの公共施設を往復して受水槽への給水作業を行いました。霧島市は13日に、始良市は14日に断水が解消しました。川添町長は「県民として、一日も早い復旧のためにできる限り協力する」と話しました。

プロが教えてくれるバレー教室 プロが教えてくれて楽しい



8月23日、町総合町民体育館で、町内小中学生のバレーボール教室が技術向上とプロ選手との相互交流を目的に行われ、講師や観客など118人が参加しました。

この日の講師は、「フラーゴラッド鹿児島」の選手ら5人で、子どもたちは、アンダーパスやオーバーパスなどの基礎を教わりました。
参加した瀬ノ口琉聖さん（城川内小6年）は「プロと練習できて楽しかった。今後も自分のプレーに生かせるようがんばりたい」と目を輝かせました。

第25回夏まつりチビツ子広場 子どもと夏まつりを満喫



8月17日、町商工会青年部主催の「第25回夏まつりチビツ子広場」が町文化ホール駐車場で開催され、会場は多くの家族連れでにぎわいました。

Cheers Gemと親子ダンス長島がオープニングを飾り、ステージイベントでは、缶積み競争やかき氷早食い競争などが行われました。会場内には、ゴーカートや射的などが設けられ、屋台は、たこ焼きやかき氷などが並びました。缶積み競争に参加した河原陽大さん（4歳・熊本県）は「高く積むことができて楽しかった。また夏まつりに来たい」と満喫した様子でした。